



西部公民館「あっ！とおどろく 発明工夫教室」 発明の発想につながる講義と実験を体験

8月1日に西部公民館で、「あっ！とおどろく 発明工夫教室」を行いました。親子11人が参加し、過去の発明品を用いた講義では、発想の面白さや着眼点の素晴らしさを学習。その後、レモン汁で風船を割ったり、液体窒素で風船内の空気を液化させたりするなど、発明のアイデアや発想のヒントにつながる実験を体験しました。



伊香保ハワイアンフェスティバル 本場ハワイのフラダンスで観客を魅了！

8月1日から4日まで市営物産駐車場と石段街で、伊香保ハワイアンフェスティバルが開催されました。フラセッション・街角フラでは、全国から集まった約450チーム・3,200人の参加者が、フラダンスを披露。メリーモナークショーでは、本場ハワイの大会で総合優勝したチームが優雅なフラダンスを披露し、多くの観客を魅了しました。



北橋歴史資料館の土器作り教室 粘土をこねて自分だけの土器作り



8月5日に北橋歴史資料館で、土器作り教室を実施。午前の部は、12人が参加し、初めての土器作りを体験。参加者たちは、講師である土の会の人たちに教えてもらいながら、粘土を細長く伸ばしたり、ヘラで模様をつけたりと夢中になって自分だけの土器を完成させました。

赤城公民館のこども薬剤師体験教室 白衣をまとして3種類の薬を調合



8月1日に赤城公民館で、こども薬剤師体験教室を開催。参加した15人の子どもは、薬剤師と管理栄養士の指導を受け、お菓子やジュースを薬に見立てた水剤と軟こう、錠剤の調合を体験。参加者の一人は「作った「軟こう」を、容器に入れるのが難しかった」と話していました。

市立図書館の子ども図書館まつり 竜をテーマにした楽しい催し



8月6日に市立図書館で、「本」気で遊ぼう！子ども図書館まつりを開催しました。今回は「竜」をテーマにした本の紹介や読み聞かせ、牛乳パックを使ったゴム鉄砲の工作を実施。子どもたちは、講師を務めた「結」の皆さんの披露するさまざまな「竜」の話真剣に聞いていました。

「18トリソミーの子どもたち写真展」 232人の子どもたちを紹介



7月30日から8月2日まで子育て支援センターで、「18トリソミーの子どもたち写真展」が行われました。県内では初開催で、18トリソミーという先天性疾患のある子どもたちの写真と、家族のメッセージ232点を展示。一生懸命に生きる子どもたちの姿が紹介されました。

第65回小・中学生全国空手道選手権大会 優勝した2選手が市長を表敬訪問

空手道の全国大会で優勝した、渋川空友館所属の選手2人が、8月21日に市長を表敬訪問しました。両選手は「来年県内で開催される世界大会出場を目指したい」と話していました。【写真前左＝小林徠亜さん(渋川西小・個人戦小学5年男子組手の部優勝)、写真前右＝庄司大篤さん(渋川中・個人戦中学1年男子形の部優勝)】



軽スポーツ交流大会 誰でも気軽に楽しめる「さいかつぼーる」

7月30日に子持社会体育館で、軽スポーツ交流大会が開催され、12チームの53人が参加しました。「さいかつぼーる」は、ソフトバレーボールに似た球技で、おにぎり型のボールが不規則に動くことから、運の要素が面白さに直結。参加した女性は「年齢や経験の有無に関係なく一緒に楽しめた」と話していました。

